



## 「年頭のごあいさつ」

新年あけましておめでとうございませう。

皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、新型コロナウイルス対策など、ご利用者様やご家族様そして、地域の皆様のご協力や温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年も、コロナ対策について様々な議論がなされていて変化のある一年になりそうですが、引き続き職員一丸となつて、気を緩めることなく感染対策を講じて、穏やかな暮らしの継続ができるよう精進して参ります。

さて、今年も「卯年」。卯は「飛躍や向上」を意味し、さらには、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると言われています。「コロナ禍以降、停滞し続けていた世の中に、ようやく春の兆しが見えてきそうな感じですね。」

八戸素心苑は、この4月に開設5年目を迎えます。これまで培ってきたものを成長の糧とし、今後さらに飛躍し信頼を紡ぎ、一日一日を大切に丁寧な施設運営に努めて参ります。どうぞ本年もこれまで同様にご支援ご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健康を祈願し、新年のご挨拶とさせていただきます。

繭玉作りを行いました。  
今年も実りのある年でありますように!!



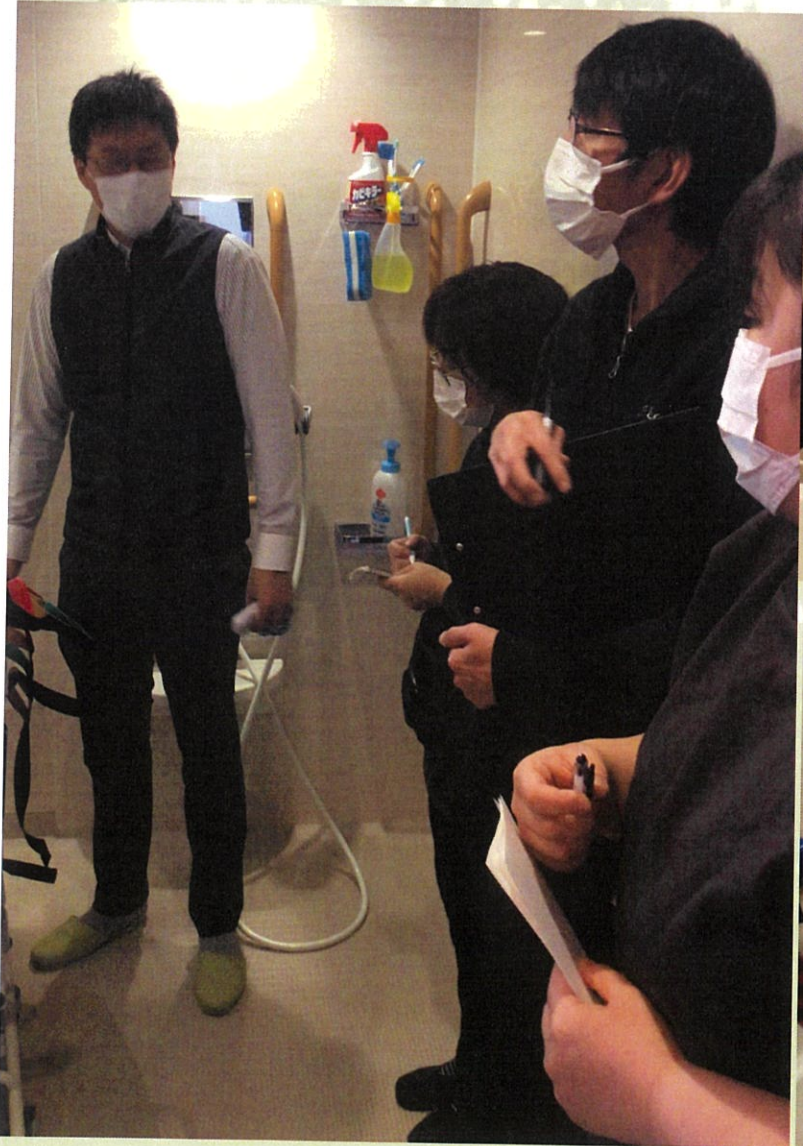
NTT退職者手芸サークルの方々より手作りの品を多数頂きました。  
毎日使っています!!ありがとうございました。



搜索訓練を行いました。職員全員、真剣です。

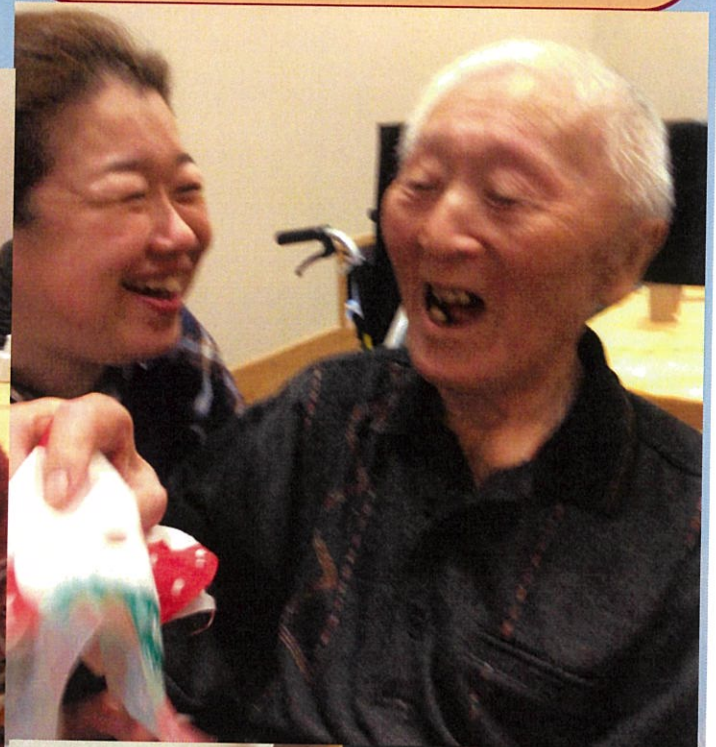


入浴用リフト講習会を行いました。  
職員も実際に使用し勉強しています。



# 忘年会開催

家族会からのご支援を受け開催することができました。



## 編集後記

早いもので新年を迎えてから1ヶ月経とうとしています。今年も家族様にはこの季刊誌を通して入居者様の沢山の笑顔と生活をお届けしたいと思っていますので、今年もよろしくお願ひします。

広報委員会